

潟上市内の国・県・市 指定文化財一覧

国指定 重要文化財(建造物)

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭27.11.22	神明社観音堂	潟上市飯田川飯塚字中山16	(個人)
平20.12.2	小玉家住宅	潟上市飯田川飯塚字飯塚68	(個人)

国指定 重要有形民俗文化財

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭35.6.9	八郎潟漁撈用具 78点1隻	潟上市昭和久保字元木山根50 潟上市八郎潟漁撈用具収蔵庫	潟上市教育委員会

国指定 重要無形民俗文化財

指定年月日	名称	所在地	保護団体
昭61.1.14	東湖八坂神社祭のトウニン(統人)行事	潟上市天王・男鹿市船越町内会	東湖八坂神社崇敬会 男鹿市船越町内会連合会

秋田県指定有形民俗文化財

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭55.12.11	八郎潟出土くり船	潟上市昭和久保字元木山根50 潟上市八郎潟漁撈用具収蔵庫	潟上市教育委員会

秋田県指定史跡

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭39.4.16	石川理紀之助遺跡	潟上市昭和豊川山田字家の上62	草木谷を守る会

潟上市指定有形文化財(建造物)

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭53.9.28	北野神社奥殿	潟上市天王字上出戸231	北野神社

潟上市指定有形文化財(絵画)

指定年月日	名称	所在地	管理団体
平16.3.30	扁額(俳諧)	潟上市飯田川飯塚字中山地内	飯塚神明社
平16.3.30	扁額(連歌)	潟上市飯田川飯塚字中山地内	飯塚神明社
昭54.6.1	地獄絵図	潟上市飯田川飯塚字中山地内	飯塚財産区
昭57.4.21	釈迦涅槃図	潟上市飯田川飯塚字中山地内	飯塚財産区
昭57.4.21	佐竹義隆公肖像画	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
昭57.4.21	鏡市太郎翁肖像画	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
昭57.4.24	松に鷹	潟上市天王字上出戸231	北野神社
昭57.4.24	想夫恋の図	潟上市天王字上出戸231	北野神社
昭57.4.24	錦帯橋	潟上市天王字上出戸231	北野神社
昭58.2.18	川中島合戦の図	潟上市天王字天王24	東湖八坂神社

潟上市指定有形文化財(彫刻)

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭57.4.21	木像観音像	潟上市飯田川飯塚字中山	飯塚財産区

潟上市指定有形文化財(考古資料)

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭62.7.17	板碑(割石板碑)	潟上市昭和久保字町後7	(個人)
昭53.9.29	白目遺跡出土「秋田瓦」	潟上市昭和久保字元木山根50	潟上市教育委員会
昭53.9.29	経石	潟上市昭和久保字元木山根50	潟上市教育委員会
平7.9.11	土師器壺型土器	潟上市天王字北野	出戸小学校
平7.9.11	五輪塔	潟上市天王字天王71	自性院
昭54.6.1	宝篋印塔	潟上市飯田川飯塚字飯塚	飯塚財産区
昭57.4.21	貞和年号板碑	潟上市飯田川飯塚字中山	飯塚神明社
昭58.2.18	板碑	潟上市天王字下出戸117	下出戸三輪神社

潟上市指定有形文化財(歴史資料)

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭63.6.28	高札	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
昭63.6.28	佐竹義隆公自作の人形	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
昭63.6.28	佐竹義隆公下賜の燈籠	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
昭63.6.28	焼印 酒屋家符札	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
昭63.9.19	油煙工場の図	潟上市昭和豊川榎木字真形尻39	(個人)
平2.7.30	明治9年大久保管内図	潟上市昭和豊川山田字家の上62	潟上市教育委員会
昭53.9.29	菅原源八翁日誌・隨筆 47巻24編	潟上市昭和久保字小川中道66-1	(個人)
昭57.4.24	黒印御定書	潟上市天王字上江川47	潟上市教育委員会
昭57.4.24	検地帳	潟上市天王字上江川47	潟上市教育委員会

潟上市指定有形民俗文化財

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭54.6.1	萬雲供養塔	潟上市飯田川飯塚字飯塚	飯塚財産区
平7.9.11	大漁供養塔	潟上市天王字塩口105	塩口町内会
昭53.9.28	鱒塚	潟上市天王字下浜山156	潟上市教育委員会
昭53.9.28	鱒塚	潟上市天王字千拓146-7	潟上市教育委員会
昭53.9.28	三十三番観音碑	市内(県道秋田・男鹿線沿い)	潟上市教育委員会
昭57.4.24	手水鉢	潟上市天王字天王24	(個人)
昭57.4.24	狛犬	潟上市天王字上出戸231	北野神社
昭58.2.18	雨乞いの石蔵	潟上市天王字天王24	(個人)
平13.3.9	潟船	潟上市天王字上江川47	潟船保存会・史談会
平22.3.26	木造十王像(十王像10軀、尊衣婆像1軀、獄卒像3軀、十王審理の様子一式)	潟上市飯田川飯塚字中山14	飯塚財産区
平25.6.28	飯塚観世音三十三番石仏	潟上市飯田川飯塚字中山16	飯塚神明社

潟上市指定無形民俗文化財

指定年月日	名称	所在地	保護団体
昭53.9.29	新聞ささら	潟上市昭和久保新聞地区	新聞ささら保存会
平12.11.28	ナマハゲ行事	潟上市天王一円	天王地区

潟上市指定史跡

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭63.6.28	佐竹藩御休所跡	潟上市飯田川下蛭川字城の後	日蓮宗講中
平6.3.9	菅原源八翁塚	潟上市昭和久保字北野大崎道添29-3	(個人)
昭53.9.29	船橋経塚	潟上市昭和豊川船橋地内	船橋自治会長
昭53.9.29	明治天皇御休所	潟上市昭和久保字大清水地内	(個人)
昭57.5.21	御野立所	潟上市昭和豊川榎木字草生土沢97-7	潟上市教育委員会
昭63.9.19	豊川油田綱堀式1号井跡	潟上市昭和豊川榎木字真形尻56	東北石油株式会社
平16.12.3	塩口「古井戸跡」	潟上市天王字塩口418	(個人)

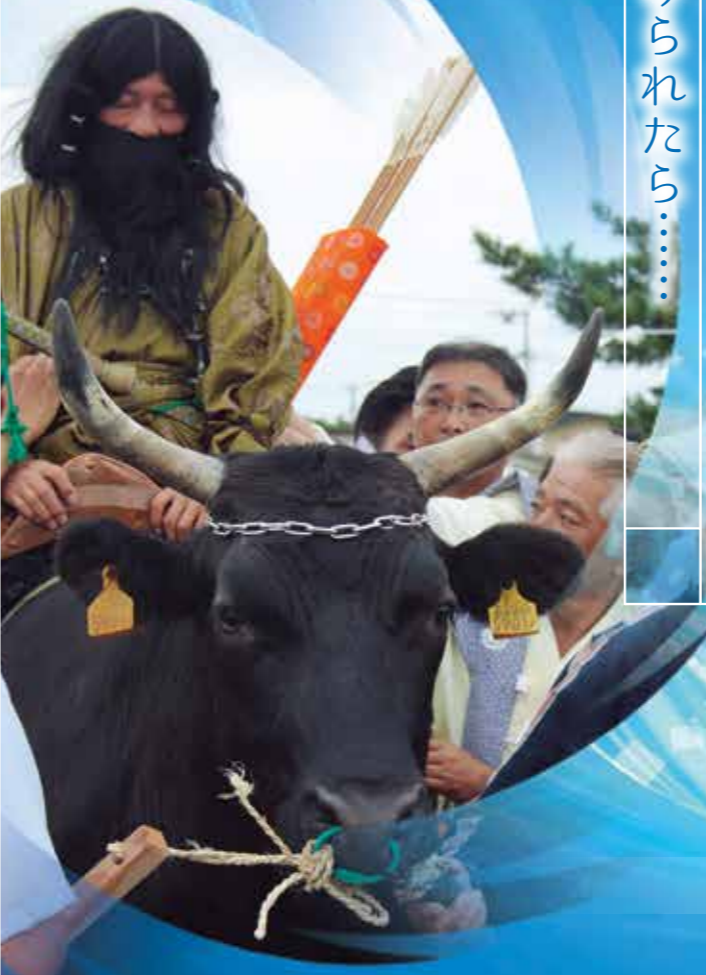
潟上市指定天然記念物

指定年月日	名称	所在地	管理団体
昭54.6.1	榎の木	潟上市飯田川下蛭川字屋敷	下蛭川神明社
平5.12.20	和田妹川神明社のもみの木	潟上市飯田川和田妹川字和田	和田妹川神明社
平5.12.20	上堤敷のけやき	潟上市飯田川飯塚字上堤敷	飯田川土地改良区
平17.3.8	照明寺の赤松	潟上市昭和豊川榎木字大宮34	(個人)
平17.3.8	真形の黒松	潟上市昭和豊川榎木字真形尻71	(個人)
平17.3.8	月山神社のけやき	潟上市昭和久保字山神37	(個人)
昭53.9.28	サイカチの群生林	潟上市天王字天王106	(個人)
昭53.9.28	カシワの群生林	潟上市天王字中浜山42	北野神社
昭53.9.28	餅肌の秋田杉	潟上市天王大崎字上沖中谷地15	大崎諏訪神社

潟上市の文化財

ふるさとの風薫る文化スポットを訪ねてみませんか。

先人たちの生きた証しを見つけられたら……



潟上市文化財MAP

男鹿市



八郎潟調整池



国指定 重要無形民俗文化財 東湖八坂神社統人行事

神話「ヤマタノオロチ退治」と、八郎湖周辺の農漁民の間に伝わる水神信仰が習合して現在に伝わる神事であり、801年建立とされる東湖八坂神社で、1000年以上にわたり豊かな諸行事が厳格に継承されており、国指定重要無形民俗文化財に指定されている。

年間を通した行事のクライマックスとなる神事「牛乗り」「くも舞」は、7月7日の日、潟上市天王地区(天王本郷)と男鹿市船越の両地区を舞台に執り行われる。山太鼓が境内に響く中、両地区統人による七度半詣が行われ、御神輿が巡幸、酒部屋で神格をまとった神人・スサノオノミコトが御神牛に乗り、船越水道(天王岸)へと練り歩く。一行が天王岸に姿を現すと山太鼓が一斉に打ち鳴らされ、船上で深紅の衣に身を包んだ神人・ヤマタノオロチが「くも舞」を演じ、神話の世界「スサノオノミコトのヤマタノオロチ退治」伝説を再現する。

潟上市指定有形文化財 北野神社奥殿

北野神社は、木口因稲守が菅原道真の御衣と石像を守って上出戸の地に到り、その衣を土中に埋め、お堂を建てたことから始まると伝えられている。

旧藩時代の寛文7年(1667)に佐竹義処公(三代藩主)が、神靈あらたかなるをもって再興し、以来北野天神堂として佐竹領内お国十二社のうちに数えられるほどになり、天神宮、天満宮、天満天神などとさまざまに呼ばれ、近在郷の篤い信仰を受けてきた。

入母屋造、向拝破風造の現在の本殿は、宝暦11年(1761)小泉村の奈良喜兵衛の寄附によって大改築されたものである。大工は、当時秋田一の名工と謳われた湊五郎八であり、久保田で「左甚五郎」と愛称された仏師喜左衛門が力士像などの制作にあたったと言われている。



国指定 重要有形文化財 神明社観音堂

室町末期に八郎潟東岸に建立され、江戸時代に現在地に移ったといわれている。現在の観音堂は享保19年(1734)に再建され、昭和5年(1930)に本殿が新築されるまでは、観音堂が本殿であった。総ケヤキの入母屋造りで、唐破風を付けた一間社流造り。随所にみごとな彫刻がほどこされ、厨子、板碑とともに国指定重要有形文化財に指定されている。



国指定 重要有形文化財 小玉家住宅

秋田地方の伝統的な民家の座敷構成を継承しつつ、多彩な庭園鑑賞を眼目とした接客空間を構成している。吟味された秋田杉の良材や銘木を用いて精緻に施工されており、優れた意匠をもつ近代の和風住宅として価値が高い。また敷地内の3棟の蔵は、近代工法と伝統的意匠を融和させた洗練されたつくりで、醸造家の屋敷構えをよく伝えており、庭園及び宅地と併せて平成20年12月、国指定重要有形文化財の指定をされた。

秋田県指定遺跡 石川理紀之助遺跡

農村の更正、農民の救済、農業の発展に生涯を捧げ、種苗交換会を創設し聖農と称された郷土の先覚者石川理紀之助翁の遺跡は、晩年の住居であった尚庵を中心に備荒倉、梅廼舎、三井文庫が残されている。また東1.2kmの山間に翁の山居跡「草木谷」などがある。



郷土文化保存伝習館

石川翁のおびただしい数の遺著、遺稿、収集物などを中心に、郷土の歴史、民俗、産業などの理解に役立つ諸資料を保存、展示している。

開館時間 ● 4月～10月 AM9:00～PM5:00
11月～3月 AM9:00～PM4:30

休館日 ● 毎週月曜日 / 祝祭日の翌日 / 12月28日～1月3日



近代化産業遺産 豊川油田跡

豊川油田は、明治15年から石油開発の探査が進められ、大正2年10月に油田の出油に成功した。最盛期には年間86,800kℓを産出し、掘られた油井の数は718本と、石油王国秋田において有数の油田地帯であった。

経済産業省が始めた近代化産業遺産の認定(平成19年)は、全国575件が認定を受け、産業史・地域史のストーリーを軸とした相互に関連する複数の遺産により構成される33遺産群を取りまとめ、豊川油田は、「新潟など関東甲信越地域で始まった我が国近代石油産業の歩みを物語る近代化産業遺産群」の1つとして選ばれた。



潟の民俗展示室

潟の潟の民俗展示室では、干拓される前の八郎潟の漁業で使われた漁具や、江戸時代の紀行家、菅江真澄が描いた八郎潟周辺の絵などを展示しています。



天王グリーンランド内 スカイタワー2F
開館時間 ● AM9:00～PM6:00

国指定 重要有形民俗文化財 八郎潟漁撈用具

重要有形民俗文化財に指定されている漁撈用具78点1隻を含め、様々な漁具や標本を八郎潟漁撈用具収蔵庫に保存・展示している。

八郎潟漁撈用具は、日本海側の典型的な潟湖である八郎潟における在来漁撈の用具を収集したものである。漁網の種類だけを見ても、建網・曳網などの大型のものから刺網、投網まで多種多様なものや、エビ筒、漬桶など原始的な漁法に関わる用具もみられる。

